

南紀白浜コミュニティ放送
平成 24 年 10月期 番組審議会の報告

放送事業者は、放送番組の適正化を図るために定期的に番組を審議する番組審議会を行うことが、「放送法」で定められています。FMビーチステーションでも、白浜町在住の9名の委員によって委員会を開催しています。平成24年10月23日に開催されました、番組審議会の内容の一部をご報告します。

- ・ 事務局 皆様には、お忙しいなか出席を賜りまして誠に有難うございます。
本日の欠席届けは斎藤、高田、両委員です。時間がまいましたので開催させて頂きます。
今日試聴頂く番組は、ボランティア収録番組の「まちづくりバラエティ 井の芝からボビバーン」です。今この町に住む「にいやん」（おいやん？）が、この町に住む人達に本気で感動を与え、町のテンションを上げる活動をやろうとしている状況をお伝えする番組です。この番組では感動する瞬間のことを「ボビバーン」と呼びます。審議の程宜しくお願いします。
- ・ 委員長 各委員からの意見や感想をお願いします。
- ・ 委員 番組のタイトルから考えると、内容のメッセージ力（発信力）が弱いと思いました。自分達が楽屋で楽しんでいる感じで、何を伝えたいのかハッキリしない。
- ・ 委員 白浜商工会員の方だという事で楽しみにしていましたが、自分の思っていたのと少し違う感じでした。町の活性化のために頑張ってくださいね！
- ・ 委員 ボランティア番組との事ですが、番組作りは大変だと思います。話が長いと聴いていてしんどくなる。途中で曲を入れるなど工夫して頂けたらと思います。今後の番組作りに期待します。
- ・ 委員 タイトル「井の芝から……」感動を与える番組にしては、自分達のテンションを上げるばかりで、聴いている人のテンションは上がらない。
- ・ 委員 声は聴きやすい。また熱い思いがあるのは判りますが伝え方が判っていない様に思う。「情報をいじろう」のコーナーはあまりいじられていなかった。
「キャンドルイルミネーション」情報では、時間帯を言うだけで物足りない。もう少し時間をかけて情報提供して欲しかった。
- ・ 事務局 ご審議有難うございました。今後ともご指導の程宜しくお願い致します。